

2026 年 9 月 24 日

各 位

NRS 株式会社

Tata Electronics と半導体材料サプライチェーン構築に向けた覚書を締結

【 Tata Electronics 向け Gatekeeper 物流基盤の設立 】

NRS 株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：田中 弘人、以下「NRS」）は、インドの電子機器・半導体製造分野をリードする Tata Electronics Private Limited（以下「Tata Electronics」）および双日株式会社（以下「双日」）と、インド・グジャラート州ドレラに建設中の半導体工場向け材料サプライチェーン構築に関する覚書（Memorandum of Understanding、以下「MoU」）を締結しましたのでお知らせいたします。

本 MoU に基づき、NRS および双日は、Tata Electronics の半導体工場向けに、特殊な取り扱いを必要とする半導体材料・化学品・ガスの保管および供給を行う物流拠点の設立・運営を行います。

本物流拠点は、Tata Electronics ドレラ半導体工場向けに Gatekeeper としての機能を備え、同社のサプライチェーンを担うすべての材料サプライヤーに利用可能な物流基盤として整備を進めます。

背景

インド政府は「Make in India」政策のもと、半導体製造産業の育成を国家戦略として推進しています。Tata Electronics はグジャラート州ドレラにおいて、インド初となる商用半導体前工程工場の建設を進めており、インド半導体産業の発展を担う中核プロジェクトとして位置付けられています。

半導体製造においては、高純度化学品や特殊ガスなどの安定供給、安全な保管・輸送体制が不可欠です。NRS はこれまで、化学品物流分野において国内外で培ってきた豊富な経験とノウハウを活かし、インドにおける半導体材料サプライチェーンの構築を支援してまいります。

NRS は、半導体材料物流を重点事業の一つとして位置付けており、日本国内の半導体関連物流事業の拡大に加え、北米およびアジア、ヨーロッパ地域においても事業展開を進めています。今回の取り組みは、インドの半導体市場における物流インフラ構築への取り組みとして、当社のグローバル半導体物流戦略における重要なプロジェクトとなります。

取り組み内容

NRS および双日は、ドレラ特別投資地域（DSIR）における物流拠点整備を行います。

- ・ 半導体化学品・特殊材料向け物流施設会社の設立
- ・ 保管・荷役・供給オペレーションの構築
- ・ インド国内法令・許認可対応の検討
- ・ 高純度化学品および特殊材料の保管体制の構築
- ・ 危険物・特殊ガスを含む物流オペレーション
- ・ 半導体材料供給に必要な品質、安全管理体制の構築

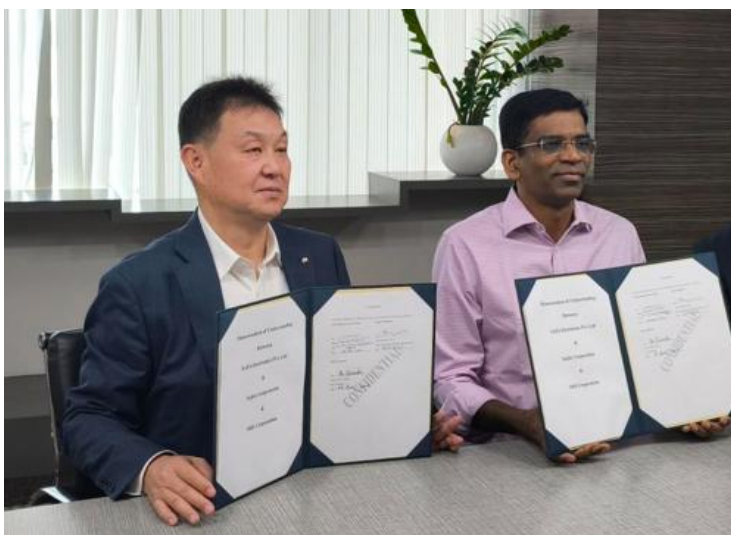
【Tata Electronics との MoU 調印式における NRS 株式会社代表取締役社長 田中弘人コメント】

このたび、Tata Electronics および双日との MoU を締結し、インドにおける半導体材料サプライチェーンの構築に参画できることを光栄に思います。

NRS はこれまで化学品物流の専門企業として、安全・品質・信頼性を最優先にサービスを提供してまいりました。

今回の取り組みを通じて、当社が長年培ってきた半導体材料物流に関する知見と運営ノウハウを最大限活用し、インド半導体産業の発展および安定した材料供給体制の実現に貢献してまいります。

NRS グループは、今後も本プロジェクトを通じて、インドにおける半導体材料物流インフラの構築を支援していくとともに、グローバルに拡大する半導体関連物流需要への対応を強化してまいります。



MOU へ調印した TEPL の SRINIVAS SATYA（Senior Vice President）氏と田中（NRS 代表取締役社長）

本件に関する問い合わせ先
NRS 株式会社 戦略推進部
03-5281-8259